

本当の魅力、顧客の **心** に届いていますか？

その思い、「情報企画」で実現できます！

- 経営基盤を強化したい
- 国際市場を開拓したい
- 情報発信力を高めたい
- 会社をもっと良くしたい
- 高い位取りを掴みたい
- 上手に事業承継したい

情報の
グランドデザイン

情報企画

経営力を強化する
新しい実務

戦略的かつ体系的に〔情報〕を“グランドデザイン”することで、本当の魅力を顕在化し、実務を仕組み化し、経営力を強化します。

令和を戦う経営資源「ヒト・モノ・カネ・情報」



〔情報〕は最も身近で至高の“知的ツール”です。全く“ノーリスク”、極めて“ローコスト”にて、〔ヒト・モノ・カネ〕の力を最大限に増幅します。

本当の魅力
(見えない本質)

経営者の崇高な志、情報化しなければ社員は理解できません。
商材の素敵な魅力も、情報化しなければ顧客には届きません。
見えない本質を可視化すると“本当の魅力”が共有認識され、“情報発信力”が向上し、“経営力”が強化されます!!

情報のグランドデザイン

事業の骨組み	事業図
事業の肉付け	会社案内メディア
事業の実践策	社員行動規範
実践の補強策	人事考課制度
戦力の強化策	人材育成ツール
仕組の強化策	業務改善施策
顧客の魅了策	商材営業メディア
魅力の定着策	顧客育成ツール

組織に縦割りの壁があっても、〔情報〕が全社的な横串を通します。「情報企画」が可能にした“統合的アプローチ”です。

確固たる
DNA

強靱な経営体質

小よく大を
制す陣形

魅力的な
物語性

格の高い
位取り

実務の“仕組み化”作業(一例)

〔本質の情報化〕

- 本質を読み解く方法
- 必要事項の抽出方法
- 情報の整理と体系化
- 表現の選択と最適化
- 情報の集約一元管理

〔情報の武器化〕

- 事業図の制作と実用化
- 情報発信媒体の定型化
- 情報発信手法の体系化
- 情報資産活用の定着化
- 多言語化手法の洗練化

「情報企画」コンサルティング

御社に最適なグランドデザインを提案し、御社と共に実務の“仕組み化”を図り、3大ミッションを通じて、御社の経営力を強化いたします。

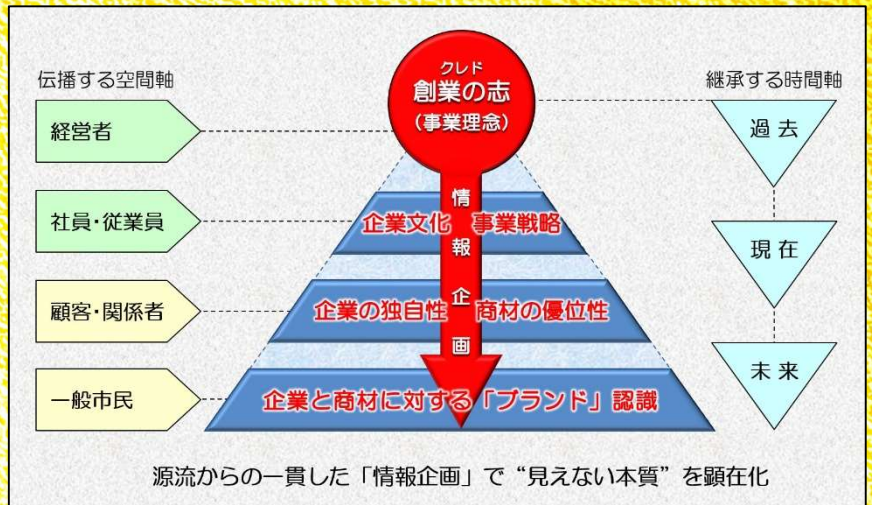
- ① 経営意志の浸透・定着 (内部固め、組織の基盤強化)
- ② ブランディングの強化 (魅力を全方位から情報発信)
- ③ 上質なビジネスモデル (高い“位取り”の確立と運用)



「情報企画」(Branding Intelligence Management)とは、
見えない事業の本質を**“可視化”**し、本当の魅力(DNA)を**“武器化”**し、
顧客にブランド認識を**“定着化”**させる理論と実践(事業の基幹実務)!

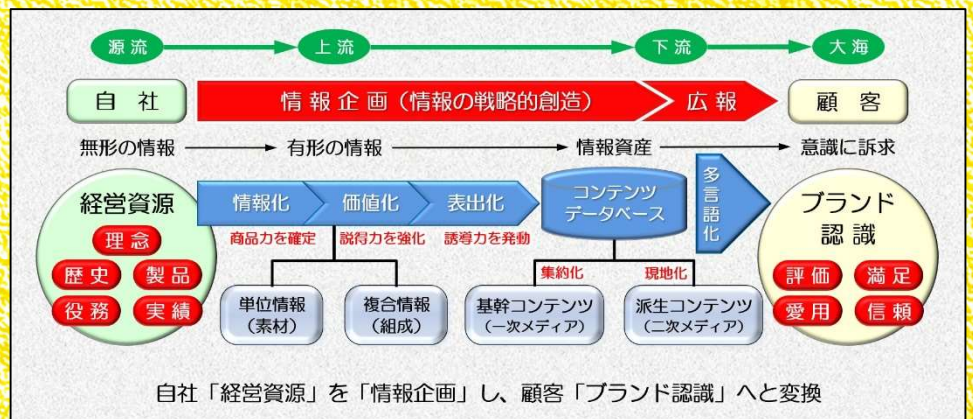
● **源流から“魅力(DNA)”を深耕し、空間と時間を超えて伝播・継承**

経営とは利益を上げること、しかし何をしてもよい訳ではありません。企業には創業の志を起点にDNAが刻み込まれ、その魅力を花咲かせ利益に結実させる経営が王道であるはず。ところが、肝心の“事業の本質”は目に見えません。そこで源流から一貫した「情報企画」を行うことで“見えない本質”を顕在化し、“自社⇒地域⇒全国⇒世界”の空間軸、“過去⇒現在⇒未来”の時間軸に向け、DNAの伝播と継承を図ります。



● **28年間の実務を通じて体系化した、ブランディング強化の“真髄”**

国際的機械メーカー(一部上場)で28年間培った“理論と実践”を独自に集約・体系化済みです。御社が魅力を最大限に発揮できるよう、理想と現実を踏まえ、御社に最適な“情報処理の体質改善”を図ります。「情報企画」の実装こそが、ブランディング強化の“真髄”です。



● **小よく大を制す、最上位の社格を創り出す“家元”ビジネスモデル**

業態や商材によって、顧客との関係性は様々です。魅力を最大限に発揮しても、顧客(発注者や購買者)の言いなりでは弱い立場に陥ります。特に、B to Bでは自社より強い相手と交渉が必要です。そこで、“小よく大を制す”方法を志向します。その最上位に君臨する仕組みが“家元”ビジネスモデルです。

家元制度の主構成

ビジネスに応用

① 流儀の同一性を保持	⇒ 商材の魅力と独自性
② 流儀内の規範性を維持	⇒ 商材を活かすノウハウ
③ 門弟の養成(資金の徴収)	⇒ 顧客を育成する仕組み
④ 免状(教授権)等の授与	⇒ 伝道師を養成する制度

当社の独自ツール「事業図」等を駆使し、御社に最適で上質なビジネスモデルの構築を図ります。



「情報企画」コンサルティング
アヴァンサイト株式会社

www.avansight.co.jp

「情報企画」の全貌と支援内容を公開しています。

お気軽にお問合せ下さい。
(受付窓口：池田貴彦)

Mobile: 080-8634-6327
info@avansight.co.jp